

RUBY MONPE ライブラリ

仕様書

2017 年 3 月 30 日

日本医師会 ORCA 管理機構

改版履歷

初版 2017年3月30日

内容

1. 概要	1
2. ruby-monpe 概要.....	1
3. 動作環境.....	1
4. 制限事項	1
4-1. monpe オブジェクト	1
4-2. フォント	2
5. ruby-monpe 解説.....	2
6. ソースコードの入手と利用.....	3
6-1. セットアップと利用	3
6-2. rdoc の生成	4

1. 概要

本文書では Ruby monpe ライブラリ (以下 ruby-monpe) の仕様について記述する。

2. ruby-monpe 概要

ruby-monpe は monpe 帳票を Ruby スクリプトから出力するためのライブラリである。

以下の機能を有す。

- ① monpe の帳票ファイルを Ruby スクリプトから読み込める
- ② 読み込んだ帳票にデータを埋め込むことができる
- ③ データを埋め込んだ帳票を PDF にエクスポートできる
- ④ オンプレの monpe コマンド相当の処理が可能である
 - 印字レイヤーの設定
 - オフセット設定
- ⑤ 複数の帳票を 1 ファイルの PDF にまとめることができる

monpe 帳票自体は従来通り Linux 環境で monpe のエディタを使用して作成する必要がある。

3. 動作環境

以下の環境で動作する

- ① Ruby 1.9.3 以降
- ② Windows/Linux

4. 制限事項

ruby-monpe には以下の制限がある。

4-1. monpe オブジェクト

使用可能な monpe オブジェクトは日レセで使用している以下のみとなる。

- ① Arc
- ② Box
- ③ Elippse
- ④ embed-image

- ⑤ embed-text
- ⑥ Line
- ⑦ text-cicle
- ⑧ text

4-2. フォント

使用可能なフォントは以下である。これ以外のフォントも利用可能であるが monpe 編集画面と出力した PDF で文字のズレが生じる。

- ① TakaoMincho
- ② TakaoGothic
- ③ ORCAOCRb
- ④ ORCAROSAI

また使用するフォントは実行環境にインストールされている必要がある。フォントがない場合は代替フォントが利用されやはりズレが生じる。

5. ruby-monpe 解説

ruby-monpe による帳票出力の流れについて簡単に記載する。

- ① Monpe::Report.new で帳票ファイルを読み込み帳票オブジェクトを作成する
- ② 帳票オブジェクトの get_embed_data を呼び出して埋め込みテンプレートオブジェクトを作成する
- ③ 埋め込みテンプレートオブジェクトに値を設定する
- ④ 帳票オブジェクトの set_embed_data に埋め込みテンプレートオブジェクトを指定して呼び出して帳票データの埋め込みを行う
- ⑤ Monpe.export モジュールメソッドで帳票オブジェクトから PDF を作成する

以下のサンプルプログラムにて一連の動作を解説する。

```
#coding:utf-8

require 'monpe'                # ruby-monpeの参照
require 'pp'

report1 = Monpe::Report.new('test1.red') #test1.redの読み込み
data = report1.get_embed_data          #埋め込みテンプレートオブジェクトの取得

data['TEXT-1[0]'] = '埋め込み1'        #データ埋め込み
```

```

data['TEXT-1[1]'] = '埋め込み2'          #データ埋め込み
data['IMAGE-1'] = 'test.png'             #データ埋め込み
report1.set_embed_data(data)              #埋め込みデータの反映
Monpe.export(report1,'test1.pdf')         #test1.pdfへのエクスポート

report2 = Monpe::Report.new('test2.red')  #test2.redの読み込み
report2.set_layer_visible('背景',false)   #背景レイヤーの無効化
report2.set_offset(0.5,1.0)               #オフセットの設定;x=0.5cm、y =1.0cm
Monpe.export([report1,report2],'test2.pdf') #2ページ分をtest2.pdfへエクスポート

```

詳細な API リファレンスについては後述する。

6. ソースコードの入手と利用

ソースコードは以下からダウンロードする。

<http://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/receipt/download/windows/ginbee/ruby-monpe-0.0.9.zip>

6-1. セットアップと利用

事前に以下が設定されていることを確認する。

- ① gem コマンドが利用可能である
- ② bundler gem パッケージがインストールされている
 - インストールされていない場合は以下のコマンドを実行する
 - ✧ % gem install bundler

問題なければ以下の手順を行う。

- ① ruby-monpe-0.0.9.zip を展開する
- ② コンソールを開き ruby-monpe/に移動する
- ③ 以下のコマンドを実行し、依存する gem パッケージをインストールする
 - % bundle install
- ④ 以下のコマンドを実行し、ruby-monpe の gem パッケージを作成する
 - % rake build
- ⑤ pkg/monpe-0.0.9.gem が作成されているのでそれをインストールする
 - % gem install pkg/monpe-0.0.9.gem
- ⑥ sample/ディレクトリに移動し、sample.rb が動作することを確認する
 - % ruby sample.rb
 - 正常動作すれば test1.pdf と test2.pdf が作成される

6-2. rdoc の生成

以下の手順でソースコードから API リファレンスマニュアルが作成できる。

- ① コンソールを開き ruby-monpe/に移動する
- ② 以下のコマンドを実行する
 - % rdoc
- ③ doc/に API リファレンスマニュアルの html ドキュメントが作成されている